

平成 27 年 度
事 業 報 告 書

社会福祉法人 亀望会

はじめに

国が『地域包括ケアシステム』の構築をより具体的にすすめるなか、当法人はその役割を積極的に果たすべく、西区の地域包括支援センターの公募に応募し、受託には至りませんでした。法人の目指す方向性を内外に示すことができました。

また、引き続き社会医療法人きつこう会と合同で『質の高い医療、介護、福祉サービスが切れ目なく提供できる地域づくり』をめざし、積極的に取り組みました。

今年度は3年後のビジョン『利用者、家族、地域社会や職員から満足されるよう法人として価値を高め、地域包括ケアの推進に寄与する。』をかかげ、その2年目の年度として各事業が、5つの視点（地域貢献・顧客・財務・業務プロセス・人財育成）で取り組みました。

また、平成29年度に実施される社会福祉法人法改正の一部に、地域貢献事業実施を義務づけられる内容が盛り込まれているなか、生活困窮者自立支援事業に取り組むべく道筋をたて、様々なボランティアを受け入れることにしました。また「こすもすカフェ（地域喫茶）」、「認知症カフェ（オレンジカフェつどい）」を継続開催することで、今まで以上に地域の方々に身近な施設として、利用していただきました。

今年度も1年を通して人手不足に悩まされ、そのことが減収の大きな要因となりましたが、「介護職員処遇改善加算Ⅰ」を取得するため、介護職員のキャリアアップ制度である「亀望会ケアプロ制度」の構築にこぎつけました。人財育成のカリキュラム充実、働きやすい職場づくりなど前年度以上に積極的に取り組んだことが、最小限の離職にとどめることができました。

業務改善の「アクションプラン」については、さらに内容も一段とレベルアップし、サービスの質の向上に反映させるとともに、職員のモチベーションをあげるだけでなく、帰属意識を高めるとともに、チームワークの向上にもつながりました。

1. 特別養護老人ホーム事業

平成27年度は「個別ケアの充実」と「科学的根拠に基づいた介護の実践」を目標として、自分らしく生活を送っていただけるよう配慮し、満足度の高いサービスが提供できる取り組みを行いました。また、看取りケアについても退所者34名中20名の入所者を看取らせていただきました。

(1) 生活支援

①生活相談

入所者及び家族からの相談や苦情に対し迅速に対応かつ解決し、安心して生活をしていただけるよう努めました。

②施設サービス計画

入所者の持っている力を最大限に発揮してもらうために細やかなアセスメントを実施し、施設における生活がその人らしく暮らせる場として提供できるように努めました。

施設サービス計画書をよりわかりやすい言葉で具体的に示し、ケアの方向性を入所者、家族、職員に伝えることで本人らしい生活を送っていただけるように努めました。

③地域貢献の視点

地域貢献として取り組んできた「こすもすカフェ」の新たな試みとして、月2回のペースで午前中に「モーニング」を開催しました。それぞれ常連のお客さんも増え、地域の交流の場として定着してきました。また、昨年度と同様に地域住民の方向けに「認知症サポーター養成講座」を開催し、積極的に「認知症サポーター」を増やす取り組みも行いました。

地域交流の取り組みでは、地域のボランティア活動の拠点としての機能を果たすとともに、幼稚園や保育所と交流会を行い、園児と入所者との触れ合いの場を設け、また、幼稚園や保育所に出向いて福祉講座を開き、福祉をより理解していただけるように啓発

活動を行いました。

これからの福祉人材養成の面では、多方面から実習生を受け入れ、また、受け入れに関するマニュアル作成等にも力を入れました。

入所者と地域定例のお花見や盆踊りなどの行事に参加するだけでなく、定例の町会会議にも出席し、歳末警備など積極的に参加することで地域の一員として関わりを持つように努めました。

④顧客の視点

認知症や入浴、排泄、食事に関する「ケアのあり方委員会」を開催し、科学的根拠に基づくケア方針の検討と実践により、ケア方針の確立に向けて取り組みました。

⑤財務の視点

排せつ方法や排せつ物品の見直しを定期的に行い、個人にあった排せつケアの見直しを図りました。

⑥業務プロセスの視点

パソコンソフトのシステムを有効活用することで、他職種との情報共有や業務の効率化を図ることができました。

⑦人財育成の視点

介護職員、看護職員、管理栄養士、相談員のすべての専門職が連携し、総合的なケアの向上に努めるとともに施設内研修、外部研修に参加させ、モチベーションアップに繋げ、全体のレベルアップを図りました。

(2) 健康管理

ケアの基本である「生活を整える」ためには、疾患の基礎的理解が必要であることから、看護職員より介護職員へ医療的な知識を積極的に指導伝達するなど連携強化に努めました。

看取りケアにおいては、すべての職種が連携し支援することにより、施設で穏やかな最期を迎えていただきました。

平成24年度から一定条件の下での介護職員による口腔内痰吸引等がおこなえることとなり、入所者により安全なケアの提供と、介護職員のスキルアップに繋がる指導を看護職員により継続、実施しました。

(3) 栄養管理

前年度に引き続き、家庭規模の少人数で行う「鍋料理」や「冷やし素麺」とイベント規模で行う「鉄板祭り」や「味覚祭り」などの行事を通して食事を楽しんでいただくことで、普段見ることのできない新たな一面を発見することができました。

このような情報を栄養ケアマネジメントや日々の食事に生かし、個別に反映させることができました。

これまでも取り組んできた「ソフト食」の導入は、魚料理大半を提供できるようになりました。

(4) その他の取り組み

安全対策の取り組みとして各専門職が協働し、事故予防策の見直しに対して積極的に取り組み、事故予防に対する職員の意識向上を図ることができました。

2. 居宅サービス事業

居宅サービス事業においては、『地域包括ケアシステム』の一端を担う事業所であることを意識し、より質の高いサービスを提供できるよう各部署の連携強化、研修機会の増加に取り組むと共に、医療機関や行政、地域との連携強化にも努めました。

その結果、利用者や家族に安心して利用して頂けるサービスを提供することができ、地域の方々の『在宅支援、自立支援』に貢献することが出来ました。

(1) 短期入所生活介護（ショートステイ）

施設で過ごされた様子を家族に知っていただくために、送迎時や自宅への連絡にて報告するなど連携を密に取ることで、信頼関係を構築することができました。

平成27年9月から開始した認知症高齢者緊急ショートステイ事業（居室確保業務）を大阪市より受託し、在宅の認知症高齢者等が介護者の急病や葬儀への出席など突発的な事由により在宅生活が困難となった場合、一時的に受け入れ、介護サービスを提供することで、介護者の精神的負担感の軽減に努めました。

(2) 通所介護（高齢者デイサービス）

西区唯一の通所介護365日営業は11年目を迎えましたが、お正月や日曜日などを利用する方が以前よりは減っており、利用者や家族のニーズに変化が表れてきています。

地域では「リハビリ型デイ」など目的別のデイサービスが開設されるなか、当苑では設備はもちろん、高い専門知識や技術に加え経験を重ねた職員の配置により、介護度が中度から重度になっても申込みをお断りすることなく柔軟な受け入れ対応ができました。

また、看護職員の手厚い配置により、利用者の方々の健康チェックや利用者・家族の相談に応じることで、病気の早期発見に繋げ、長期入院を防ぐ役割を果たすことができました。

働く職員の意欲向上と維持のひとつに、地域の方々から直接当苑を選んで頂くことがあり、早期退職の防止に繋げることができています。

次年度については、更に利用者が持つ機能を可能な限り活かすことができるように、生活の継続に繋がる機能訓練メニューの強化を職員一丸となって考え提供し、利用者だけでなく家族の負担軽減も実現していきます。

(3) 認知症対応型通所介護（コスモスのかぜ九条南）

認知症の方を対象とする通所介護は2年目を迎え、当初のコンセプト通り、日常生活の延長線上にある「役割のある過ごし方」を中心に、認知機能の維持と進行の防止や、生活機能向上に繋げることで、利用者だけでなく介護をする家族の表情も生き生きと変化させることができました。

地域の方々に対して、このサービスの特色や認知症についての啓発活動を認知症カフェ（オレンジカフェつどい）などを通じて行なってきましたが、まだまだ力不足があり、相談の受付だけでなく目標としていた利用者数を達成することができませんでした。

次年度は、各関係機関だけでなく、地域活動へ参加や地域にお住まいの方々が「認知症といえばコスモスのかぜ九条南」と印象が繋がるよう、積極的な広報活動を実践していきます。

(4) 在宅介護支援センター（居宅介護支援事業所含）

西区地域包括支援センター総合相談窓口業務の委託を受け10年が経過しました。

専属の相談員を配置することにより、地域活動の幅が広がったことで相談件数は659件と増加し、より地域に根ざした事業所となることができました。西区地域包括支援センターを受託することは出来ませんでした。公募過程において得た情報や経験は今後の相談窓口業務の大きな糧となりました。

居宅介護支援事業としては4名の介護支援専門員により、高齢者人口の少ない西区において月平均123件の要支援・要介護ケースに対応しました。引き続き特定事業所加算Ⅱの算定に見合った事業所の運営、介護支援専門員の質の向上に向けて努力していきます。

各種関係者との連携および地域活動として、幼稚園、保育所での福祉教育、認知症カフェへの参加、認知症サポーター養成講座の定期開催、圏域マンションでの出張講座などを行いました。また、大阪市委託事業である家族介護者教室を西区地域包括支援センターと共催することにより、多くの地域住民の方々との交流の機会を設けることができました。次年度もこのような機会をより多く設け、継続して取り組んでいきます。

(5) 訪問介護（ホームヘルプサービス）

「共に行う支援」を中心に、今以上に介護が必要にならないようなサービス計画と実施を行なうために、「できる」のに「していない」活動に注目し支援することで、利用者の持つ力や機能を再発見することができました。その結果として、要介護認定を受けている方が認定を改善することができた例もあり、利用者職員が共に喜ぶ出来事もありました。

また、職員の技術向上により、今までサービスを受け入れていただけなかった方へのサービスの導入に成功するなど、現場でのやりがい獲得へ繋がっています。

次年度も引き続き、利用者の方々が「元気になる」サービスの提供に満足いただけるよう取り組んでいきます。

(6) 地域包括支援センター（中央区北部）

開設4年目となる今年度の総合相談件数は3,276件・相談実人数は705名となり、地域に根差した相談窓口として定着してきました。

介護支援専門員からの相談件数も847件となり、地域の介護支援専門員への後方支援の機会に比例し、信頼関係も深まっています。

高齢者虐待や処遇困難ケースに対しては地域ケア会議を26回・サービス利用調整会議を31回行い、行政や地域の関連機関と連携により問題解決を図りました。

中央区認知症支援ネットワーク（COCOネットちゅおう）や中央区地域ケア研究集会、各介護保険事業所の連絡会及び家族会などの事務局として地域のネットワーク作りに貢献しました。

介護予防への取り組みとして介護予防事業の利用を積極的に勧め、77件の二次予防事業対象者介護予防ケアプランを作成しました。また、指定介護予防支援事業者として月平均355件（一部委託含む）の指定介護予防ケアプランに携わりました。

事業評価については、大阪市の評価基準を全て満たし、応用評価についても昨年より良い評価を受けました。次年度においても評価基準を満たす運営を行い、地域に信頼される地域包括支援センターを目指します。

3. 診療所事業

昨年度に引き続き特養入所者、ケアハウス入所者および職員の健康管理に努めました。昨年同様にインフルエンザ予防接種を積極的に行い、また、感染症対策に努めました。

4. ケアハウス コスモスガーデン

ケアハウスでは、入所を継続する中で日常生活に何らかの支援が必要な方もおられ、できるだけ住み慣れた施設で暮らし続けたいという入所者の思いを達成するため、「いつまでも施設に暮らし続けるために」という方針を掲げ、介護予防の視点を持って活動を増やす事に力を入れ、職員の支援体制を検討し、どのような状態まで生活が可能か検討を行いました。

また、きつこう会、亀望会各事業所との連携により安心して暮らせる支援にも取り組みました。

(1) 地域貢献の視点

地域との交流を増やす取り組みとして、地域の中で行われる行事参加を都度呼びかけ、参加者が増加しました。

入所の問い合わせが増え、様々な住居に関する相談があるので、不安が解消するように丁寧に対応しながら、情報提供に努めました。

災害時拠点施設となる事への具体的な準備はあまり進まなかったので、次年度の課題となりました。

(2) 顧客の視点

入所者の意見を聞きながら介護予防につながる取り組みを増やし、参加者が増加しています。医療面の知識強化を計画していましたが、充分に行えなかったため、次年度も引き続き取り組んでいきます。

重度化への対応は、要援助者が出るたびに支援策を検討し、対応できる状態の目安を考えました。対象者が出た際に今回出来た目安を活用しながら検討を続けていきます。

(3) 財務の視点

入所者とコミュニケーションを丁寧に行うことで退所の把握が出来、スムーズな入所の動きに繋がり、空室の期間を少なく経過することが出来ました。

予想外の修繕が発生しており、長期修繕計画の見直しを行っています。出来るだけ計画に従って修繕を進めていきます。

(4) 業務プロセスの視点

アセスメントシートの活用により職員間で入所者の情報交換が出来ました。今後も活用の幅を広げていきます。

業務分担の見直が不十分だったので、次年度の課題となりました。

(5) 人財育成の視点

職員各個人の業務に必要な知識向上のための研修受講を進めました。

〔資料編〕

1. 特別養護老人ホーム事業

①入所者利用状況（H27.4.1～H28.3.31）

ア. 平均年齢：H28.3.31 現在 （）内前年度

男性	18名・84.2歳	女性	82名・88.5歳	平均年齢	87.8歳(87.2歳)
----	-----------	----	-----------	------	--------------

イ. 日常生活動作調査（対象者100名）：H28.3.31 現在

区分	移動			食事			排泄			入浴			着脱		
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助
実数(名)	23	12	65	38	18	44	6	27	67	0	17	83	5	19	76

区分	整容			意思疎通			寝返り			車いす使用			認知症 老人数
	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	
実数(名)	8	16	76	39	37	24	52	5	43	18	25	57	85

ウ. 年間延べ入所者数合計等：H27.4.1～H28.3.31 （）内前年度

年間延べ利用者数合計（人）	36,980	(36,969)	
介 護 度 別	要介護度1（人）	366	(365)
	要介護度2（人）	1,719	(2,856)
	要介護度3（人）	6,171	(5,194)
	要介護度4（人）	11,270	(13,197)
	要介護度5（人）	17,454	(15,346)
年間延べ入院及び外泊者数（人）	740	(611)	
年間延べ空床数（床）	344	(380)	
年間退所者数（人）	34	(21)	

エ. 退所者の状況：H27.4.1～H28.3.31 単位：人

帰宅	他施設に移転	病院に入院	死亡(うち看取り)	その他	合計
1	0	9	24(20)	0	34

オ. 事故報告の状況：H27.4.1～H28.3.31 単位：件 （）内前年度

転倒・転落	169	(192)
誤嚥	12	(5)
異食	52	(76)
皮膚剥離・内出血	271	(240)
服薬ミス	89	(54)
その他	103	(79)
合計	696	(646)

※重大事故0件（1件：骨折入院）

カ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

苦情相談	0件(2件)
------	--------

②主な行事および活動

ア. 行事

日付	行事名	備考
平成27年 4月4日	広教連合とのお花見(島津公園)	地域のお花見に参加し、さくら鑑賞とともに地域の人々との交流を行いました。(3名)
4月8日	造幣局観桜会	造幣局に咲いている何種類もの桜を鑑賞し、春の訪れを感じていただきました。(6名)
5月8・13・ 19日	うつぼ公園 バラ園	うつぼ公園でのバラ園散策日と、バラ園内でお弁当を召し上がっていただく日を設け、季節を感じていただきました。(10名)
6月6日	歌の会	ボランティアによる歌の披露とコスモス苑職員による「どじょうすくい踊り」で、楽しいひと時を過ごしていただきました。
5月23日	鞆幼稚園との交流会	園児による合唱や入所者に肩たたきなど、サービス満点の楽しい交流会となりました
7月16日	子どもみこし	施設の前で子どもみこしを披露していただき、太鼓の音色や祭りの雰囲気を楽しまれていました。
7月25日	夏祭り	模擬店や盆踊りなどボランティアの協力も得て、盛大に夏祭りを行いました。入所者及び家族、関係者の皆様にも楽しんでいただきました。
8月22・26日	すいか割り	夏の風物詩、「すいか割り」を楽しんでいただきました。
8月21・22・ 25日	地域の盆踊り	地域における盆踊りに参加し、地域の方々との交流を楽しんでいただきました。(6名)
8月26・27日	花火	夏の終わりに花火を楽しんでいただきました。
9月11日	ポプラ保育園との交流会	園児に歌やお遊戯を披露していただき、入所者との笑顔あふれる交流会となりました。
9月17日	敬老祝賀会 (マジックショー)	ミスター・オクチ氏による巧みな技に、みなさん驚愕するとともに楽しまれていました。
10月3日 ～15日	西区高齢者施設 合同展示会	出展に向け、入所者で力を合わせて創作活動を行い、多くの方々に観ていただき、称賛されたことに喜びを感じておられました。
10月7日	鉄板まつり	1階の喫茶ルームでたこ焼き、焼きそばなどを入所者の前で焼き、屋台の雰囲気の中で召し上がっていただきました。
10月13日	西船場幼稚園との交流会	園児による合唱や入所者に肩たたきなどサービス満点の楽しい交流会となりました。
10月19日	西保育所との交流会	手遊び歌で一緒に手を動かし、子ども達との交流を楽しまれていました。

11月12・13・21日	秋の味覚まつり	焼き芋を施設内で焼き、秋の味覚を楽しんでいただきました。
12月15・17・18日	クリスマス会	職員が入所者一人ひとりに合ったプレゼントを配り、夕食時にはステーキを食べていただくなど楽しいひと時を過ごしていただきました。
12月25日	もちつき	つきたてのお餅にあんこやきなこ、大根おろしなどお好きな味で召し上がっていただきました。
平成28年1月1日	新年祝賀会	施設長の挨拶で始まり、おせち料理やお屠蘇を提供し、新年のお祝いをしました。
2月3日	節分	昔からの風習である豆まきを豆のかわりにボールを投げ、楽しく今年一年の厄払いを行いました。
3月23日	韮幼稚園との交流会	園児による合唱やお遊戯など楽しい交流会となりました。

イ. 面会・外出・外泊状況集計表：H27.4.1～H28.3.31

月平均面会回数

24回以上	～12回	～6回	～3回	～2回	～1回	～0回
5名	4名	7名	20名	11名	11名	42名

外出回数

24回以上	～12回	～6回	～3回	～2回	～1回	～0回
3名	3名	4名	5名	2名	3名	80名

外泊回数

24回以上	～12回	～6回	～3回	～2回	～1回	～0回
0名	0名	0名	0名	1名	3名	96名

ウ. 自衛消防訓練等実施状況

年月日	内容	備考
平成27年4月15日	自衛消防訓練(4F介護職員室前) 昼間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
平成27年6月17日	自衛消防訓練(3F配膳室) 昼間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
平成27年9月16日	地震防災訓練(津波想定) 昼間想定	被災・対策本部設置・防災活動隊編成訓練
平成27年10月21日	自衛消防訓練(4F談話室) 夜間想定	消火・通報・避難・誘導訓練
平成28年1月20日	地震防災訓練(津波想定) 昼間想定	被災・対策本部設置・防災活動隊編成訓練

2. 居宅サービス事業

①短期入所生活介護（ショートステイ）

年間延べ利用者数等：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

開設日数（日）	366	(365)
実利用人数（人）	661	(756)
年間延べ利用者数合計（人）①+②	5,165	(5,034)
介護 度別 内訳	要支援1（人）	13 (0)
	要支援2（人）	6 (91)
	非該当・その他（人）	0 (0)
	要介護度1（人）	338 (123)
	要介護度2（人）	1,191 (920)
	要介護度3（人）	1,287 (1,432)
	要介護度4（人）	1,275 (1,698)
	要介護度5（人）	890 (770)
利用者数合計（人）－①	5,000	(5,034)
緊急ショート空床確保数－②	165	(-)
1日平均利用者数（人）	14.11	(13.76)
送迎（回）	2,207	(2,013)
平均介護度	3.23	(3.18)

イ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

苦情相談	0件（1件）
------	--------

②通所介護（高齢者デイサービス）

ア. 年間延べ利用者数等：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

開設日数（日）	366	(364)
実利用者数（人）	989	(1,027)
年間延べ利用者数合計（人）	7,960	(7,739)
介護 度別 内訳	要支援1（人）	346 (305)
	要支援2（人）	839 (993)
	非該当・その他（人）	0 (0)
	要介護度1（人）	1,488 (924)
	要介護度2（人）	2,129 (2,797)
	要介護度3（人）	1,390 (1,236)
	要介護度4（人）	1,104 (1,010)
	要介護度5（人）	640 (474)
1日平均利用者数（人）	21.7	(21.2)
送迎（回）	6,607	(7,573)
入浴（回）	6,631	(7,650)
給食（食）	6,386	(7,496)
平均介護度	2.59	(2.58)

イ. 実利用者数月毎推移表：H27. 4. 1～H28. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数	84	81	81	85	87	80	81	81	81	82	81	85

ウ. 利用者の状況：H28. 3. 31現在

	一人暮らし 世帯	高齢者 世帯	子ども(家族) と同居	その他	合計
合計	34	7	44	0	85

エ. 主な行事

- ・お花見（土佐稲荷神社）：4月1日（水）～4月7日（火）
- ・七夕週間：7月1日（水）～7月7日（火）
- ・夏祭り週間：8月3日（月）～8月9日（日）
- ・敬老週間：9月17日（木）～9月23日（水）
- ・年末ビンゴ大会：12月22日（火）～12月28日（月）
- ・初詣（茨住吉神社）：1月4日（月）～1月10日（日）
- ・節分：1月28日（木）～2月3日（水）

オ. 誕生日会

- ・毎月開催（コスモス柄オリジナルマグカップとメッセージカードをプレゼント）

カ. クラブ活動

- ・脳トレ、書道・ペン習字、運動、モノ作り、手芸の各クラブ活動を実施

キ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31（）内前年度

苦情相談	7件（2件）
------	--------

③認知症対応型通所介護（コスモスのかぜ九条南）

ア. 年間延べ利用者数等：H27. 4. 1～H28. 3. 31（）内前年度

開設日数（日）	258	(259)
実利用者数（人）	84	(78)
年間延べ利用者数合計（人）	838	(733)
介護度別 内訳	要支援1（人）	0（0）
	要支援2（人）	0（0）
	非該当・その他（人）	0（0）
	要介護度1（人）	282（236）
	要介護度2（人）	186（132）
	要介護度3（人）	335（347）
	要介護度4（人）	35（18）
	要介護度5（人）	0（0）
1日平均利用者数（人）	3.24	(2.84)
送迎（回）	744	(682)
入浴（回）	178	(196)
給食（食）	825	(731)
平均介護度	2.14	(2.25)

イ. 実利用者数月毎推移表：H27. 4. 1～H28. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数	6	6	7	7	6	6	6	7	7	8	8	10

ウ. 利用者の状況：H28. 3. 31現在

	一人暮らし 世帯	高齢者 世帯	子ども(家族) と同居	その他	合計
合計	3	2	5	0	10

エ. 苦情相談の状況：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

苦情相談	0件(2件)
------	--------

④在宅介護支援センター(居宅介護支援事業含)

(1)在宅介護支援センター事業

ア. 相談事業実施状況：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
実施日数	21	18	22	22	20	19	21	19	22	19	20	21	244(241)	20.3(20.0)
相談延件数	51	41	42	61	63	39	63	48	53	62	68	68	659(651)	54.9(54.2)

イ. 相談内容：H27.4.1～H28.3.31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
家族・家庭問題		7						2				3	12	1.0
経済・生活問題	19	10	21	25	6	7	22	8	4	4	6	8	140	11.6
介護サービス	16	15	13	20	41	17	17	25	29	42	34	36	305	25.4
介護予防サービス	12	6	8	16	8	12	22	9	19	14	28	14	168	14.0
介護予防事業		1				2	1			2		4	10	0.8
福祉サービス								1	1				2	0.1
保健医療サービス														
虐待					1		1	1					3	0.2
成年後見制度	4	2			7		1	2				3	19	1.5
生きがづくり														
その他														
合計	51	41	42	61	63	39	63	48	53	62	68	68	659	54.9

ウ. 苦情相談の状況：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

苦情相談	0件(0件)
------	--------

(2)居宅介護支援事業

ア. 年間延べ利用者数等：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

年間延べ利用者数合計(人)	1,476	(1,428)	
介護 度 別 内 訳	要支援1(人)	183	(133)
	要支援2(人)	288	(245)
	非該当・その他(人)	0	(0)
	要介護度1(人)	210	(171)
	要介護度2(人)	383	(495)
	要介護度3(人)	232	(212)
	要介護度4(人)	126	(129)
	要介護度5(人)	54	(43)

イ. 苦情相談の状況：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

苦情相談	2件(1件)
------	--------

⑤訪問介護（ホームヘルプサービス）

ア. 年間延べ利用者数等：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

開設日数（日）	261	(256)	
実利用人数（人）	446	(432)	
生活援助（時間）	2,315.1	(2,225.8)	
身体介護（時間）	732.5	(289.6)	
派遣時間合計（時間）	3,047.6	(2,515.6)	
年間延べ利用者数合計（人）	2,563	(2,488)	
介護度別内訳	要支援1（人）	139	(126)
	要支援2（人）	95	(112)
	非該当・その他（人）	0	(0)
	要介護度1（人）	191	(170)
	要介護度2（人）	1,551	(1,692)
	要介護度3（人）	587	(369)
	要介護度4（人）	0	(19)
	要介護度5（人）	0	(0)

イ. 平均年齢 全体 男女別：H28. 3. 31現在

男性	8名・79.5歳	女性	29名・84.1歳	平均年齢	37名・83.1歳
----	----------	----	-----------	------	-----------

ウ. 利用者の状況：H28. 3. 31現在

	一人暮らし 世帯	夫婦のみ 世帯	子ども(家族) と同居	未婚の子ども と同居	その他	合計
合計	28	5	1	3	0	37

エ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

苦情相談	1件（0件）
------	--------

⑥地域包括支援センター（中央区北部）

(1)地域包括介護支援センター事業

ア. 相談事業実施状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 （）内前年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
実施日数	26	26	26	27	25	26	27	25	26	25	25	27	311(306)	25.9(25.5)
相談延件数	339	259	301	249	266	289	212	264	341	254	282	202	3258(3963)	271.5(330.3)

イ. 相談内容：：H27. 4. 1～H28. 3. 31

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
家族・家庭問題	14	12	13	10	18	12	11	7	18	20	8	1	144	12.0
経済・生活問題	20	63	33	25	40	33	37	41	97	27	20	16	452	37.6
介護サービス	101	90	91	69	93	87	55	94	114	79	109	82	1064	88.6
介護予防サービス	79	46	61	44	42	39	52	75	46	42	71	50	647	53.9
介護予防事業	67	14	62	35	30	46	12	19	14	9	27	22	357	29.7
福祉サービス	16	56		10	9	5	5	2	10	5	14	12	99	8.2
保健医療サービス	2	8	6	16	9	9	6	4	16	24	21	12	133	11.0
虐待	24	8	17	31	21	50	26	14	20	24	2	1	238	19.8
成年後見制度	15	11	11	7	3	7	6	4	6	23	10	6	109	9.0
生きがいづくり	0	0	1	2	0	1	1	3	0	0	0	0	8	0.6
その他	1	2	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	7	0.5
合計	339	259	301	249	266	289	212	264	341	254	282	202	3258	271.5

ウ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

苦情相談	0件(1件)
------	--------

(2) 介護予防支援事業

ア. 年間延べ利用者数等：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

年間延べ利用者数合計(人)		3,820	(3,950)
介護 度 別 内 訳	要支援1(人)	493	(525)
	要支援1(委託)(人)	1,685	(1,494)
	要支援1計(人)	2,163	(2,019)
	要支援2(人)	381	(457)
	要支援2(委託)(人)	1,705	(1,474)
	要支援2計(人)	1,657	(1,931)

イ. 苦情相談の状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

苦情相談	2件(1件)
------	--------

3. 診療所事業

ア. 診療報酬請求件数：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

	入所者	職員	合計
年間合計	1,253(1,244)	37(25)	1,290(1,269)
月平均	104.4(103.7)	3.1(2.1)	107.5(105.8)

イ. 健康診断実施状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

	入所者	職員	ケアハウス	合計
年間合計	219(220)	158(162)	24(25)	401(407)
月平均	18.3(18.3)	13.2(13.5)	2.0(2.1)	33.4(33.9)

ウ. インフルエンザ予防接種実施状況：H27. 4. 1～H28. 3. 31 ()内前年度

	入所者	職員	ケアハウス	職員家族	合計
年間合計	100(102)	150(127)	16(34)	0(0)	266(263)

4. ケアハウス コスモスガーデン

ア. 平均年齢：H28.3.31 現在 ()内前年度

男性	10名・81.62歳	女性	30名・84.8歳	平均年齢	84.0歳(83.6歳)
----	------------	----	-----------	------	--------------

イ. 日常生活動作調査（対象者40名）：H28.3.31現在

区 分	移 動		食 事			排 泄			入 浴		
	自立歩行	補助具使用	自立	一部介助	全部介助	普通	やや不自由	不自由	自立	一部介助	全部介助
実数(名)	29	11	40	0	0	38	2	0	35	4	1

※補助具使用者とは、歩行時に歩行器・杖・車椅子を使用している者

ウ. 面会・来客・外泊状況集計表：H27.4.1～H28.3.31

年間面会・来客回数

11回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
14名	5名	7名	10名	4名

年間外泊回数

11回～	6～10回	3～5回	1～2回	0回
1名	2名	6名	8名	23名

エ. 主な行事

- 4月 創立記念祭 行楽弁当
- 5月 端午の節句と菖蒲湯 おでんバイキング 鶴橋風月
- 6月 バイキングランチ ダーツ大会 自衛消防訓練
- 7月 七夕祭事食 土用丑祭事食
- 8月 納涼祭
- 9月 敬老祝賀会 お月見祭事食 結核健診
- 10月 健康診断 行楽弁当 スポーツ大会 おでんバイキング
- 11月 寿司ランチ 作品展
- 12月 人権講座 バイキングランチ イルミネーション見学 ゆず湯
餅つき 年越しそば 自衛消防訓練
- 1月 新年互礼会 七草粥 小正月 鏡開き 地震防災訓練
- 2月 節分祭事食とレクリエーション 寿司ランチ
- 3月 ひな祭り祭事食とレクリエーション 特別ランチ スリーアイズ大会

オ. その他

誕生日会：月1回 和みカフェ：年6回 ミニ喫茶：年3回 映画会：月2回
 移動図書館：月1回 健康相談会：月1回 健康体操：月1回
 施設懇談会：年1回 セレクトメニュー昼食：月1回 焼きたてパン：月2回
 活動クラブ：カラオケ（3チーム）、オセロ、園芸、ダーツ、スリーアイズ、芸術

カ. 苦情相談の状況：H27.4.1～H28.3.31 ()内前年度

苦情相談	10件(4件)
------	---------

5. その他

(1) 研修状況

・施設内研修（基礎研修）

日付	研修名	研修内容	参加者
平成27年 4月15日	利用者のプライバシー保護の取り組みに関する研修	福祉施設職員として、プライバシー保護の重要性を学ぶ	施設長以下計68名
4月15日	虐待防止のための研修	養護者による高齢者虐待について学ぶ	施設長以下計68名
4月15日	介護技術研修	排泄介助について学ぶ	施設長以下計56名
5月13日	事故発生等緊急時の対応に関する研修	事故の発生等緊急時の対応について医師等より具体的な方法を学ぶ	施設長以下計71名
6月17日	事故発生防止のための研修	事故を削減するための対応等を学ぶ	施設長以下計77名
6月17日	食中毒の予防及びまん延防止のための研修	食中毒の原因となる細菌と予防を学ぶ・事故防止の方法を学ぶ	施設長以下計77名
7月15日	マナー・接遇に関する研修	接遇マナーの基本を学ぶ	施設長以下計75名
7月15日	介護技術研修	体位交換・ポジショニングについて学ぶ	施設長以下計61名
8月19日	PEGに関する研修	PEGに関する知識を学ぶ	施設長以下計76名
9月16日	ターミナルケアに関する研修	高齢者の看取りケアを学ぶ	施設長以下計74名
9月16日	胃ろう・吸引研修	看護師より胃ろう・吸引の実技指導	施設長以下計64名
10月21日	認知症及び認知症ケアに関する研修（グループワーク）	認知症ケアについて学ぶ	施設長以下計81名
11月18日	感染症予防及びまん延防止のための研修	施設内感染症制御等を学ぶ	施設長以下計74名
12月11日 ～21日	人権研修	人権について学ぶ	施設長以下計86名
平成28年 1月20日	非常災害時の対応に関する研修	非常災害時の対応と備蓄食品等について学ぶ	施設長以下計79名
1月20日	機能訓練に関する研修	スライディングボードを使用した移乗方法を学ぶ	施設長以下計66名
2月17日	事故発生防止（グループワーク）	事故発生防止についての基礎知識を学ぶ	施設長以下計75名
3月16日	身体拘束等の排除のための取り組みに関する研修	身体拘束等の排除のための取り組みについて学ぶ	施設長以下計79名
3月16日	伝達研修	食事時の安全安楽なポジショニングについて	施設長以下計79名

・施設内研修（階層別研修）

①新任職員研修

新卒4月採用者に3月23日から4月3日の間8日間実施。計7名受講。

その他4月採用者に4月1日、2日の2日間実施。計3名受講。

4月～7月採用者を中心に9月10日、11日の2日間実施。計2名受講。

10月～11月採用者を中心に12月1日、2日の2日間実施。計2名受講。

②中堅職員研修 階層別に中堅職員研修を行った。

1) 中堅職員研修Ⅰ（入職2年目の常勤職員）2クール各1日 計8名受講。

2) 中堅職員研修Ⅱ（入職3年以上の常勤職員）

1クール3日間（うち、他部署1日研修1日含む）計6名受講。

③相談員研修

相談業務従事者15名に対し、年11回実施。延参加者人数計126名受講。

・施設外研修

施設外研修として、各種上部団体主催の研修会にできるかぎり参加。その結果、大阪府社会福祉協議会、大阪市福祉局など計150回の研修に参加した。

(2) ボランティア・実習生受入、体験学習状況

・ボランティア受入状況

①特別養護老人ホーム

内 容	人 数
ホーム喫茶（毎水曜日）	2名
夏祭り（住友生命）	37名
敬老会（コメディエンターティナーMr.オクチ）	2名
もちつき（大阪トヨペット株式会社・すみれ会）	12名

②通所介護（江之子島コスモス苑デイサービスセンター）

内 容	人 数
夏祭り（盆踊り7日間）	のべ21名
施設夏祭り（付き添い）（1日間）	5名
初詣（茨住吉神社7日間）	のべ12名
うた体操（24回）	のべ48名
大阪市の歴史語り（10回）	のべ12名
手品（東淀川マジックサークル）（1回）	6名
ハンドマッサージ（ヤマノエステ）（1回）	8名
フラダンス（プルメリア）（1回）	8名
大道芸（くらうんOSAKA）（1回）	3名
楽器演奏（マスターシード）（1回）	15名
コミュニケーション（留学生）	1名
コミュニケーション（一般）	2名
介護予防ポイントボランティア（14回）	1名

・実習生受入状況

学校等の名称	実人数	のべ人数	内容(資格等)
関西学院大学	1名	23名	社会福祉士
日本福祉大学	1名	24名	社会福祉士
宝塚大学	46名	57名	看護師
多根総合病院	9名	9名	看護師
関西社会福祉専門学校	12名	150名	介護福祉士
昇陽高等学校	2名	58名	介護福祉士
6機関	71名	321名	—

・職場体験（大阪福祉人材センター紹介）6名（のべ7名）

・職場体験（中学2年生：トライやるウィーク）

平成27年10月28日～29日 大阪市立花乃井中学校 3名

平成27年12月 3日～ 4日 大阪市立西中学校 5名

(3) 寄付金状況(平成27年度分：日付順)

①江之子島コスモス苑

年月日	団体名・氏名	関係	金額	備考
平成27年 7月25日	西区健康づくり推進協議会コスモス会様	地域	10,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	エルベロワイヤル16 振興町会様	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	西区老人クラブ連合会 生島 一夫様	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	石谷 重治様	評議員	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	西区民生委員児童委員協議会 白國 哲司様	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	坂本様（江戸堀連合） 中島様（広教連合）	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	広教女性会 村田 節子様	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	青石 堯光様	評議員	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	道上 武男様	評議員	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 7月25日	金澤 達矢様	地域	5,000円	特養夏祭り祝金 夏祭り経費に充当
平成27年 8月 3日	大塚 和子様	入所者 家族	100,000円	法人運営費に充当
平成27年 8月31日	匿名様	—	30,000円	法人運営費に充当
平成27年 9月14日	吉田 安雄様	理事	5,000円	法人運営費に充当
平成27年10月12日	鈴木 都子様	入所者 家族	100,000円	法人運営費に充当

平成27年12月17日	西区民生委員児童委員協議会様	地 域	30,000円	法人運営費に充当
平成28年 1月26日	住友生命保険相互会社様	法 人	53,000円	法人運営費に充当

②コスモスガーデン

年 月 日	団体名・氏名	関 係	金 額	備 考
平成27年 4月23日	靱楠クラブ様	地 域	5,000円	創立記念祭 ケアハウス運営費に充当
平成27年 9月30日	靱楠クラブ様	地 域	5,000円	敬老祝賀会 ケアハウス運営費に充当

(4) 寄付物品(平成27年度分：日付順)

①江之子島コスモス苑

年 月 日	団体名・氏名	関 係	物品名・個数	備 考
平成27年 9月 9日	広教連合振興町会様	地 域	バスタオル 40枚	特養で使用
平成27年 9月17日	日本たばこ産業株式会社様	法 人	たばこ 5カートン	入所者に配布

②コスモスガーデン

年 月 日	団体名・氏名	関 係	物品名・個数	備 考
平成27年 9月 7日	㈱Kトレーディング様	法 人	コンサートチケット 7枚	入所者に配布
平成27年 9月 17日	日本たばこ産業株式会社様	法 人	たばこ 1カートン	入所者に配布